



## 第2回ごみゼロカフェ

# 大型商業施設のごみ削減の取組 ～バックヤード「エコ・ファクトリー」見学を通して～ マルイファミリー溝口・ノクティプラザのエコ・ファクトリー見学と環境の取組



武蔵溝ノ口駅前にあるマルイファミリー溝口・ノクティプラザ全景

武蔵溝ノ口駅前にあるマルイファミリー溝口とノクティプラザで取り組んでいる環境の対策を学びました。商業施設の中の店舗で提供されている給水機の体験も出来ました。

また、通常は見る事が出来ないバックヤード「エコ・ファクトリー」で資源やごみが17分別されている様子を見学でき、とても参考になりました。

参加した子どもたちもとても関心を示して、たくさんメモをとっていました。



### 講師

- 株式会社マルイ  
瓦 美雪氏 (マルイファミリー溝口店長)  
堀田 和彦氏 (マルイファミリー溝口店次長)
- みぞのくち新都市株式会社  
齊藤 和宏氏 (同管理部長)  
若林 武氏 (同担当部長)

## 令和2年度 第2回ごみゼロカフェ 開催概要

- ◆開催日 令和2年11月15日(日) 10:00~12:00
- ◆会場 高津市民館第6会議室
- ◆参加者 14名
- ◆内容
  - 第1部 講演と「エコファクトリー」見学  
マルイファミリー溝口・ノクティプラザのエコ・ファクトリー見学と環境の取組
  - 第2部 講演を聞いて意見や感想を出し合い、最後にアイデアをごみゼロ川柳にまとめて発表



## 【お題1】 講演・見学を通して感じたこと・学んだこと

- 講演 マルイファミリー溝口・ノクティプラザの環境の取組
- 見学 エコ・ファクトリー



熱心に講演を聞く幅広い層の参加者

### みなさんの意見



- ◆ 企業全体できめ細かい取組みによって各人の意識が変わっていく様子が分かりました。出来ない！ではなく実行することの大事さを感じました。この取組みの輪が広がっていくことを願っています。
- ◆ いつも利用している商業施設での取組みについてその歴史的なお話から現在、そして2030年までの目標についても知ることが出来たことはとても興味深くこれからさらに関心を持っていきます。私自身も取組んでいくきっかけになりました。



発泡スチロールの箱が圧縮されていました



資源やごみは17分別されています



通路にも分かりやすい表示がありました

### みなさんの意見



- ◆ 生ごみの臭気もなく衛生的で良かった。置き場が分かりやすく設定され、よく分別されていました。
- ◆ ごみが、ぱっと見で分かり、17品目がすごく分かりやすかった。
- ◆ においを抑えるため、温度管理の効果は大きかった。
- ◆ 商業施設なので、ごみはトンのレベルと想像していたら、各店舗を数kg、数gなど小さい単位で管理されているのに驚きました。
- ◆ 見学はとても参考になった。分別を徹底してリサイクルにつながっていると感じました。



分かりやすい説明をしっかりと聞きました

## 【お題2】 自分の行動に参考になったことや提案



意見をポストイットに書いて貼り出しました

### みなさんの意見



- ◆ ノクティ어의分別・リサイクルの取組みを横展開しているのは大切だと思いました。
- ◆ すぐを買うのではなくレンタルなどをしてごみを減らしていきたい。
- ◆ 処理施設のごみの分別の仕方が分かりやすかったのので、家で分別するときも同じように家族が分別しやすいように工夫することが必要だと思いました。

### みなさんの意見



- ◆ 家庭で取組むとともに、今日の見聞きたことを発信できる場所で伝えていきたい。企業や店舗で頑張ってくれ細かく取り組んでいることも伝えたいと思います。
- ◆ まず分別することを実践したい。
- ◆ 生ごみの出し方では、水分量についても配慮する必要があると分かりました。



子どもたちも元気に発言していました

### みなさんの意見



- ◆ テナントのご理解を得るため、数十回も会議を重ねていらしたことは参考になりました。
- ◆ 買うときに先のことまで考えて買う必要を改めて感じました。
- ◆ マルイに来るとエコをいろいろ勉強できます。Q-SUI、サーキュラーエコノミー、HARA8での食品ロス防止の取組み、アイカサなどがあります。



ワークショップでは活発な意見が多数だされました

### 提案

- ◆ すでに取り組まれている活動について、積極的にアピールされることが、より活動の発展と継続につながると思います。
- ◆ 処理施設のごみの分別の仕方が分かりやすかったのので、家で分別するときも同じように家族が分別しやすいように工夫することが必要だと思いました。



## 【お題3】 ごみを減らすための標語を考えよう

買う前に自分にいるか  
いいきかせ



「これ本当に必要？」  
いらぬものは買わないぞ！

しっかりとごみの分別  
きれいだな

食べ忘れた  
すぐに捨てるな  
消費期限

それが必要か？  
買わずに再利用しよう

ごみゼロカフェ川柳

### ごみゼロカフェサポーターになりませんか？

「ごみゼロカフェ」は、様々な市民が施設見学や講師からの お話しを通して、ごみの減量化・資源化について考えるイベントとして、年3回開催しています。お茶を飲みながらカフェのようにくつろぎながら意見交換し、ごみの減量のアイデアを出していきます。ごみゼロカフェで、ワークショップの進行や受付等のお手伝いをする「ごみゼロカフェサポーター」になりませんか？ サポーター詳細や登録はホームページからお願いします。

川崎市ごみゼロ  
カフェサポーター



### 「ごみゼロカフェ」とは・・・

ごみの減量化・資源化に係る市民参加を推進するため、様々な年代の市民や事業者など多様な主体がごみ減量について意見交換する場です。講演を聞いたり、意見を交換し、アイデアを出していきます。開催結果は「ごみゼロカフェNews」にまとめて広報するとともに、市のごみ減量施策に反映していきます。

■お問い合わせ 川崎市環境局生活環境部減量推進課

E-mail : [30genryo@city.kawasaki.jp](mailto:30genryo@city.kawasaki.jp) TEL : 044-200-2580 FAX : 044-200-3923